

流山市立図書館の司書が選んだ

中学生におすすめの本

進路、家族、友達、部活、恋愛・・・など、悩みを抱えた時、
つまずいた時、迷った時、本は君たちの世界を広げ、
人生をより豊かにしてくれるはずです。

大人になるまでに、是非たくさんの本を読んでみてください。

※請求記号は本の背表紙についている記号です。

本を探す手がかりにしてみてください。

書名	著者名	出版社	請求記号
南極点 夢に挑みつづけた男 村山雅美	関屋 敏隆/文・型染版画	ポプラ社	Eセキ
世界の海へ、シャチを追え！	水口 博也/著	岩波書店	489
てんからどどん	魚住 直子/作	ポプラ社	913 ウオ
フラダン	古内 一絵/作	小峰書店	913 フル
奮闘するたすく	まはら 三桃/著	講談社	913 マハ
物語と歩いてきた道	上橋 菜穂子/著	偕成社	914.6 ウエハ
ファニー13歳の指揮官	ファニー・ベン＝アミ/著 伏見 操/訳	岩波書店	929 ヘン
ダーウィンと旅して	ジャクリン・ケリー/作 斎藤 倫子/訳	ほるぷ出版	933 ケリ
闇のダイヤモンド	キャロライン・B.クニー/作 武富 博子/訳	評論社	933 クニ
<small>くれない</small> 紅のトキの空	ジル・ルイス/作 さくま ゆみこ/訳	評論社	933 ルイ
影との闘い（ゲド戦記1）	ア・シュラ・K.ル＝グウィン/作 清水 真砂子/訳	岩波書店	933 ルク
わたしたちの島で	アストリッド・リンドグレン/作 尾崎 義/訳	岩波書店	949 リン

『笑う化石の謎』

ピッパ・グッドハート/著 千葉 茂樹/訳
あすなる書房 933クツ

1860年代のイギリスのグランチェスター村。地下で肥料になる「コプロライト」が見つかった村には採掘場ができ、13歳のビルも父にかわってここで働くことに。ビルはそこでワニの頭（イクチオサウルス）の化石を発見、夜中に相棒のアルフと掘り出そうとしていた。その最中、火事がおこりアルフの父が犯人にされてしまった。二人は父親を救おうと奔走する。

『泥』

ルイス・サッカー/作 千葉 茂樹/訳
小学館 933サツ

チャドに殴り倒されたマーシャルを助けようと森の中の泥を投げつけたタマヤ。するとタマヤの手には赤いぶつぶつの発疹が現れた。泥の中には新しい燃料を作る時に発生した菌が含まれていた。翌日、チャドを捜して、タマヤとマーシャルも森の中へ。泥の中の菌に感染した3人は森で発見され病院に隔離された。そして、この周辺地域一帯の出入が禁止された。

『子犬たちのあした ロンドン大空襲』

ミーガン・リクス/作 尾高 薫/訳
徳間書店 933リク

ドイツ軍の大空襲が始まった夜のロンドン。爆音で動転したミスティは家をとびだし迷い犬になり、駅の構内で二匹の子犬を産んだ。必死で愛犬ミスティを捜していたエイミーは、動物を保護する団体の一員となり、ミスティの子どもの一匹を見つけ、子犬は救助犬としての訓練に励むことになった。一方、駅の構内で暮らす、もう一匹の子犬の運命は……。

『秘密をもてないわたし』

ペニー・ジョエルソン/著 河井 直子/訳
KADOKAWA 933シヨ

里子で14歳のジェマは脳性まひで話すことも身体を動かすこともできない。でも目も見え耳も聞こえるジェマは、ヘルパーのサラの恋人ダンが殺人事件やサラの失踪にかかわっている事を、ダンの話しぶりで知った。周囲の誰にも教えることができないジェマ。そんな中、ジェマは鼻呼吸を利用した新たなコミュニケーションツールが使えるようになって……。

『八月の光』

朽木 祥/作
小学館 913クツ

1945年、8月6日の朝、広島(ヒロシマ)に原子爆弾が投下された。一瞬にして約7万人の命が奪われ、その年の終わりまでには、10万人を超える人々がなくなった。すざましい光が閃めき、光子は床に叩きつけられた。母を探すと、銀行の石段に座ったままの姿で…。ヒロシマの「失われた声」に耳を傾けてほしい一冊。

『リバウンド』

エリック・ウォルターズ/作 小梨 直/訳
福音館書店 933ウ

バスケットボールのチームいりをめざしていたショーンは、新学期早々、車椅子に乗った少年デービットと喧嘩をしてしまった。実はデービットは将来が有望なバスケット選手だったが、交通事故で両足が動かせなくなったのだ。二人はぶつかりあいながらも大好きなバスケットボールを通じて心を通わせるようになった。